

平成27年度梅の花保育園事業計画

1. 法人

(1) 法人運営の概要

本年度の運営については、職員一体となって保育内容の向上充実を目指し努力する。特に社会福祉施設である保育園が地域社会に果たすべき役割、現在の状況において貢献できることは何かを研究しつつ、その実践を拡充、展開していくものとする。

(2) 法人役員会議

会議については、5月下旬には前年度の事業報告及び決算の承認、その他を議題とし、9月下旬には当年度補正予算の審議その他を議題とし、また来年2月下旬には、当年度補正予算の審議、その他を議題とし、3月中旬には次年度事業計画、当初予算審議、その他を議題とし、年度間に4回を予定している。このほか緊急事態の発生、定款第9条の3に定める、理事からの開催請求があったときは、適宜、臨時に理事会を開催するものとする。なお理事会においては、できるだけ監事の出席を得て、役員全員の意向を聞きながら、理事の決議を求めるこことする。

(3) 職員の人事

職員の人事については、3月末で保育士1名、パート保育士2名、パート調理員1名退職、7時間のパート保育士2名中1名は正規に、との1名は本人の希望で4時間勤務になる、そして保育士1名新規採用、また保育士(パート保育士含む)を探している。

(4) 経理関係

本年度より社会福祉法人新会計基準移行に伴う経理規程による経理が始まる。

本部会計の経理については、平成26年度の法人基本財産の、保育園舎を計上し、資産総額は7083千円である。法人運営の経費については経理上、認められている経理区分間繰入金収入による繰入金1万円とその他の収入11万円、計12万円をもって充当したい。支出は財産変更登記その他で、支出12万円(予備費含む)を見込んでいる。施設会計については別項のとおりである。

2. 保育園

(1) 保育園運営の概要

ア 事業種目	保育事業
イ 所在地	徳島市蔵本元町2丁目62番地、65番地の3
ウ 園舎・建物	鉄筋コンクリート造り陸屋根2階建
エ 園児定員	120名
オ 園児予定数	(120名)
	0歳児 9名
	1、2歳児 45名
	3歳児 30名
	4歳以上児 36名
カ 所長設置の有無	設置
職員数	園長 1名 副園長 1名 保育士 14名(あと2~4名ほど募集予定) 栄養士 2名 保育士 パート3人(換算で2人)(臨時保育士4時間週5日) 調理員 パート2人 栄養士 パート1人 計24名
キ 年間保育日数	294日

(2) 本年度の重要事項

「こども・子育て支援新制度」において運営規程を作成し、新たな保育がスタート。すべての子どもたちが笑顔で成長していくため、すべての家庭が安心して子育てでき、育てる喜びを感じられるために保育の質の向上、地域の子育て支援の充実を図っていく。

(3) 保育活動

ア 保育目標 1. 健康でたくましい心身を養う

2. 自主・自立・創造や感謝しあえる心の芽生えを養う
3. 生命、身近な環境に対する思考力の芽生えを養う
4. 言葉への興味や関心を話したり聞いたりする態度や感覚を養う
5. 豊かな感性や表現力に対する創造性を養う

幼児像

- ・ 心も身体も丈夫な子
- ・ 明るく素直で、思いやりのある子
- ・ 何事も進んで考え、最後までやりとげる子
- ・ 友だちは助け合い、ありがとうの言える子
- ・ 自然や社会事象について興味がもてる子

食育目標

- 1 健康な心と体を育て自らが健康な食生活に主体的に関わる力を養う
- 2 人と関わり親しみ支えあう自立心を育て、食生活を営む力を養う
- 3 食事のマナーを身につけ、季節感や伝統文化を取り入れて営む力を養う
- 4 菜園活動や食材に感謝し豊かな食の体験より自らを含めたすべての命を大切にする力を養う
- 5 素材や調理する人、栄養の摂れた食作りに関心を持つ力を養う

イ 保育時間

標準時間は午前 7 時 10 分～午後 6 時 10 分(平日)

短時間は午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分(平日)

標準時間は午前 7 時 10 分～午後 5 時(土曜日)

短時間は午前 8 時 30 分～午後 4 時 30 分(土曜日)

なお本年度も延長保育促進事業及び 30 分延長保育(7 時 10 分から 18 時 40 分)と土曜日の午後保育(17 時まで)に取り組みたい。

ウ 保育内容

保育目標を実現するために次の保育内容で保育をいたします。

保育指針に基づき子どもの発達の特性や発達過程をおさえ発達及び生活の連続性に配慮しながら心情、意欲、態度を育て一人ひとりの子どもが健やかに成長するよう総合的に保育いたします。

- ・健 康 保健的で安全な環境の中で一人一人の子どもに応じた適切な援助をし、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う。
- ・人間関係 他の人々と親しみ、支えあって生活するために自立心を育て、人と関わる力を養う。
- ・環 境 周囲の様々な環境に好奇心や探究心を持って関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。
- ・言 葉 経験したことや考えしたことなどを自分なりに言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育て、言葉に対する感覚や言葉で表現する力を養う。

・表 現 感じたこと、考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や創造性を豊かにする。

給食及び午睡

年間計画をたてて離乳食から幼児期まで家庭の味、手作りの心を大切に栄養のバランスを考慮し、当園独自の献立を地産地消による季節に応じた新鮮で安全な材料を手作りで調理して実施する。

なお集団生活による心理的な緊張、疲労回復のため適切な昼寝時間を設定する。

(4) 職員研修の予定

(保育園内において本年重点的に取り組む研究及び研修事項など)

「環境を通して行う保育」保育環境が整えられ日々幼児が自分の意志や判断によって主体的な遊びを通じ育つ 発達段階に応じた科学的思考力等 数、量、形、言葉、表現について感覚や関わる力を培う中で気づく、感じる、考える、かかわる、行動表現するが意識化され発展していくよう実践、記録、評価を行う。

(給食)

生涯にわたって健康で質の高い生活を送る基本として家庭との繋がりの中、楽しい食事や規則正しい生活リズムを身につけ丈夫な身体を育んでいく豊かな食育を実践する。

(5) 経理関係

施設会計の経理については、平成27年度は、年間の収入総額（保育所繰越積立資産取崩収入 300万円含む「保育所・施設設備整備積立資産取崩収入 0万円」）は 11351万円を計上し保育所運営費収入 9907万円、その他の収入（積立資産取崩収入 300万円含む）1444万円を見込んでいる。また支出見込総額は 11351万円計上し、人件費支出 9226万円、事業費支出 1423万円、事務費支出 561万円、固定資産取得支出 60万円、サービス区分間繰入金支出 1万円、予備費とし 80万円を見込んでいる。

その他

積立金はその区分で不足が出る場合は使用したい。また一時的な運営費の不足で一時積立金を取崩し戻入(積立資産取崩収入)使用することがある。冷凍庫買い替えを検討、省エネ(LED)蛍光灯に徐々に交換、避難車、遊具、園児机等の備品、パソコン、電話等買い替え等整備をしたい。

また、ガラスの飛散防止に合わせガラス等（施設機能強化推進費加算にて）、整備、運営費に大きな余裕が出れば2階ベランダ、屋根防水、室内外壁及び天井等の塗装及び工事等も少しづつでもしていきたい。また緊急を要す備品及び修繕等の整備。

本年も特別保育科目的保育所地域活動事業（世代間交流等事業、異年齢児交流等事業）。延長保育促進事業及び30分延長保育(7時10分から18時40分)、土曜日保育（土曜日午後保育17時まで）、障害児保育必要ならば、入所児童待遇特別加算(60歳から65歳の高齢者、身体障害者、知的障害者、母子家庭の母、寡婦などで高齢者等ができるだけ働きやすい、それがまた高齢者等によるきめ細かな児童等のサービス向上を図るために非常勤で雇用、園児の待遇の一層の向上を図る)等に取組んでいきたい。

平成26年度社会福祉法人梅の花保育園事業報告

下記の通り事業状況につき報告します。

平成27年5月19日

社会福祉法人 梅の花保育園
理事長 多田泰国

1. 法人活動の状況

(1) 法人役員会開催の状況

平成26年5月19日 出席理事 11名 監事 2名

- ① 平成25年度事業報告、決算承認の件
- ② 監事、第三者委員選任の件
- ③ その他の件

平成26年7月19日 出席理事 11名 監事 2名

- ① 平成26年度第1次補正予算承認の件
- ② その他の件

平成26年11月19日 出席理事 11名 監事 1名

- ① 理事選任の件
- ② 庶務規定一部改正の件
- ③ 給与規定一部改正の件
- ④ 平成26年度第2次補正予算案承認の件
- ⑤ その他の件

平成27年2月19日 出席理事 11名 監事 1名

- ① 平成26年度第3次補正予算案承認の件
- ② 市指導監査の結果報告の件
- ③ その他の件

平成27年3月19日 出席理事 13名 監事 2名

- ① 理事・監事選任の件
- ② 理事長選任の件
- ③ 理事長職務の代理者の指名の件

平成27年3月19日 出席理事 13名 監事 2名

- ① 経理規程改正の件
- ② 運営規程作成の件
- ③ 平成27年度事業計画、当初予算の件
- ④ その他の件

(2) 法人会計の概要

収入 52,012円、支出 50,645円で繰越金 1,367円であった。

2. 施設活動の状況

(1) 本年度の重点事項

「環境を通じて行う保育」保育環境が整えられ日々幼児が自分の意志や判断によって主体的に遊びを通し育つ科学的思考等 数・量・形・言葉について感覚や関わる力を培う日々の保育にあたった。

(2) 入園児の状況

(クラス編成 0歳、1歳、2歳、3歳、4歳、5歳の6クラス) 縦割り保育も取り入れる
乳児 156名、 1歳児 302名、 2歳児 374名、 3歳児 256名、

4歳児 209名、 5歳児 179名、 計 1476名(月初日延べ人数)

大きな事故もなく園児が伸び伸びと成長発達をとげることができた。

年間保育日数 293日

(3) 主な行事

4.5 入園式	5.9 春の徒歩遠足	4.5歳 (椎宮八幡神社)	4.25 春の徒歩遠足
3歳児(八坂神社)	4.22.24.23 徒歩・ワゴン春の遠足	0.1.2歳児 (教会)	7.15~8.22 プール遊び
5.19 春の交流会 (加同協就学前部会行事に月組参加)	9.12 「笑顔いっぱい梅の花」キュアーセンター訪問	9.13 人形劇「スタタのさんぽ」	10.11 第67回 秋の運動会
11.1 秋の親子バス遠足 (新屋島水族館)	920 笑顔いっぱい梅の花「お月見会」	11.12 秋の交流会(運動会) (加同協就学前部会行事に月組参加)	12.6 第66回表現会
12.18 クリスマス	1.7 地域交流で八坂神社の七草祭り (七草粥) 参加	2.3 節分	3.3 ひなまつり
			3.28 卒園式

(4) 施設及び保育環境の整備

備品等	柔らかゴムマット	避難用抱きキャリー	水圧洗米機	D N O料理鍋
	ラジカセ (CDシステム)	デスクトップパソコン	オート扇	
	ロッカー (6人用)	日よけ	紙針ホッチキス	冷蔵庫
	空気清浄器(トイレ照明兼)	会計システムバージョンアップ (CD)		ピアノ (中古)
	ピアノガード	ピアノハーフカバー4枚	I Hコンロ	I H料理鍋2個
	デジタルカメラ2台	オープンセエル(整理棚)2台	ままごとキッチン	
	テレビ	ブルーレイレコーダー	アイクリップ [ロック]	
	スタッキングテーブル9台	エプロンシアター(北風と太陽)		収納庫
	キーファープラックスタンド	L型木製スーパーコーナー		
	くすり戸棚付収納ベット	ワンタッチミニ折りたたみベット		

修繕等	球根かわはぎ器修理代	鴨居敷居外修繕	LED 照明器具に取替
	水道バルブ取り換え	漏水調査・修繕	煙感知器不良改修
	小便器フラッシュ取替	回転釜修繕	パソコン修理2台
	電化厨房電源工事	A E Dバシテリー取替	ロッカー修理
	照明器具自動点滅器取り替え	節水蛇口に改修	
	防犯・防火ガラス入れ替え	乳児ロッカー改修	トイレ手洗器具取替
		セキュリティシステム(火災)変更工事	

(5) 施設会計の概要

収入 130,154,104円 (人件費積立預金取崩収入 0万円で含まない)。

支出 121,503,150円、(人件費積立預金積立支出 340万円及び保育所施設・設備整備積立預金積立支出 500万円は含んでいない) 人件費積立預金積立支出 340万円と保育所施設・設備整備積立預金積立支出 500万円含むと支出合計は 129,903,150円。収入合計 130,154,104円から差し引くと 250,954円(繰越金)となる。また収入 130,154,104円から支出 110,073,412円を差し引くと 8,650,954円(これは人件費積立預金取崩収入 0万円と人件費積立預金積立支出 340万円と保育所施設・設備整備積立預金積立支出 500万円の差額 840万円と繰越金(当期資金收支差額合計) 250,954円を合わせると 8,650,954円)当期剩余金(欠損金)は 8,650,954円であった。当期末支払資金残高は前期末支払資金残高 9,201,378円と繰越金(当期資金收支差額合計) 250,954円で当期末支払資金残高は 952,332円であった。